

日本歯科医学会「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」 歴代演題一覧(第1回～第38回)

※平成26年度(第30回)より「優秀発表賞」を設定(黄色網掛け)

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第1回	S58	1984.1.26	1	歯と顎骨の不調和	伊藤 学而
			2	咀嚼器官の相対的成長および発達調整因子に関する研究	前田 憲彦
			3	歯の交換に及ぼす全身的因子に関する研究 —とくにプロスタグランジン(PGs)の乳歯根吸収への関与について仔ウサギを用いたin vivoでの実験—	有田 憲司
			4	歯科健康管理システムの開発	岡田 直治
			5	義歯に代るもの—生体親和性新人工歯根の開発—	岡崎 正之
			6	新素材を応用した歯科材料器具の開発	杉本 容朗
			7	骨親和性インプラント材の開発と応用	森脇 豊
			8	ジルコニア・セラミックスの人工歯根応用に関する基礎的研究	永井 教之
			9	象牙芽細胞の培養とこれを応用した象牙芽細胞増殖促進因子の研究	佐藤 温重
			10	歯の再植術への細胞培養の応用	宮下 元
第2回	S59	1985.1.26	1	Streptococcus mutans の glucan 合成における glucosyltransferase イソ酵素の役割に関する研究	花田 信弘
			2	高齢者におけるProfessional tooth cleaning の効果とその可能性について	米山 武義
			3	歯周病予防への公衆衛生的アプローチ	渡邊 達夫
			4	歯科医療における口腔感染症の動向	中尾 薫
			5	歯肉溝浸出多形核白血球の殺菌作用	前田 勝正
			6	歯内療法の新概念—Ultrasonic Bio-Mechanical Obturation System—	吉嗣 国男
			7	歯肉治療に関する新しい概念—Ultrasonic Bio-Mechanical Obturation System—	田窪 雅宣
			8	鋳造成形したセラミックスの歯科への応用	住井 俊夫
			9	顎・口腔領域におけるスポーツ外傷の実態とその予防	前田 憲昭
第3回	S60	1986.1.18	1	正常者および顎関節部に疼痛を訴える患者の下顎開口反射および閉口反射の筋電図学的研究	山田 好秋
			2	Replicator の開発と応用	林 豊彦
			3	歯科治療環境に関する研究—患者に与えるストレスとその対策—	住友 雅人
			4	歯髄における疼痛制御機構	猪木 令三
			5	エナメル蛋白質(Amelogenin)の分子生物学的研究	下川仁弥太
			6	エナメル質耐酸性増強に及ぼすレーザー照射とフッ素の併用効果	森岡 俊夫
			7	保存修復用ガリウム合金—水銀を含まぬアマルガムの工学的性質—	堀部 隆
			8	う蝕継発性歯髄炎の病態解明と病理学および臨床的歯髄炎分類の再検討	永井 教之
			9	根尖病巣における骨吸収抑制物質に関する基礎的研究	赤峰 昭文

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第4回	S61	1987.1.17	1	象牙質の病態と非コラーゲン性リン含有カルシウム結合蛋白質	吉山 昌宏
			2	加齢とヒトセメント質フッ素濃度に関する研究	中垣 晴男
			3	ブロック状アパタイト移植後の骨再生に関する病理組織学的研究	原 宜興
			4	骨形成と骨吸収のカップリング現象に関する諸問題—基礎と臨床—	小澤 英浩
			5	画像解析装置による咬合調整の効果の判定に関する形態的解析	宮田 隆
			6	粉末冶金法による歯科修復物の作製に関する研究	小田 豊
			7	歯科医師およびパラデンタルスタッフにおけるB型肝炎陽性率とワクチン接種による抗体価の上昇に関する研究	坂本 忠幸
			8	新しい地域健康指標開発の試み—三歳児歯科健康診査成績の活用—	片山 剛
			9	わが国における高齢者の歯科衛生の実態ならびに歯科受療の実情に関する研究	新庄 文明
			10	成人歯科保健システム開発に関する研究	森本 基
第5回	S63	1989.1.14	1	開発途上国における歯科医療援助指針の作製	前田 憲昭
			2	顎変形症に対するチームアプローチ —チームアプローチによる短期間治療法について—	藤本 久夫
			3	噛み締めと脳の血流の変化について	蒲田 正毅
			4	日常生活における咬合機能動態—終日筋電図による咬筋活動—	山田建二郎
			5	歯科臨床における画像処理の応用について	永沢 栄
			6	歯科精密鑄造の方案化について	伊藤 充雄
			7	歯周病原細菌の保有する付着因子に関する研究	吉村 文信
			8	ある種の歯周病は、白血球粘膜蛋白質異常症の発現型である	村山 洋二
			9	リコンビナント抗原を用いた歯周病の免疫学的診断法の開発	安孫子宜光
			10	歯周治療における薬物療法の応用	岡田 宏
第6回	H1	1990.1.20	1	半導体レーザーの適正出力について	渡辺 喜則
			2	成長発育・老化における下顎骨の質的变化に関する研究—骨密度と応力分析の三次元的解析—	槇 宏太郎
			3	口腔感染症の実態調査と今後の研究課題	小林総一郎
			4	ヒト歯周炎の病態に関与する口腔細菌の主要免疫抗原について	渡辺 久
			5	咬合性外傷と生体防御機能 —特に多形核白血球機能の変化について—	廣藤 卓雄
			6	歯周病の診断法の開発 —活動期と休止期の判別方法—	恵比須繁之
			7	ポケット探針型超音波スケーラーの開発と臨床応用	菅谷 勉
			8	ルートプレーニングに有効な新考案のバーについて	西連寺充彦
			9	ヒトの唾液分泌量と食物、味覚との関係	渡部 茂
			10	小児の咬合機能の発育変化に関する研究 —咬合接触面の変化について—	緒方 哲朗

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第7回	H2	1991.1.19	1	非接触計測による歯の動揺度測定法の開発	清水 賢二
			2	歯牙切削時の疼痛軽減に関する研究	隈部まさる
			3	金属以外の歯科材料に対するアレルギー性に関する調査研究	大島 浩
			4	歯科材料の性質におよぼす消毒剤の影響について	小田 豊
			5	関節部、特に顎関節部に対する生体力学的研究の応用	丹根 一夫
			6	顎関節症プロトコールの提案	杉崎 正志
			7	管楽器奏者の歯科治療を考える	根本 俊男
			8	新しいコラーゲン線維膜の歯周組織再生(GTR法)への応用に関する研究	熱田 勤
			9	歯科保健指導のための食事分析の試み	伊藤 学而
			10	歯科医療における全身管理のためのモニターについて	中村 全宏
第8回	H3	1992.1.18	1	骨形成タンパク質(BMP)とその新しい支持体を応用した硬組織と歯周組織の生物学的再建	久保木芳徳
			2	骨形成因子(BMP)複合移植材料の開発	河合 達志
			3	オステオカルシン量の消長からみた歯槽骨代謝回転	栗原 徳善
			4	二相性リン酸カルシウム系骨補填材充填並びにGTR法併用療法に関する組織学的研究	石川 烈
			5	口腔領域の痛みの制御機構に関する分子生物学的研究	西森 利数
			6	歯科医療におけるDNA診断	高木 実
			7	実験的咬合干渉が平衡覚および聴性脳幹反応に及ぼす影響	石上 恵一
			8	咬合面形状の定量化	相馬 邦道
			9	デンタルX線画像の定量化とその臨床応用	野井倉武憲
			10	審美感に基づく歯列不正の疫学的評価	加藤 恭裕
第9回	H4	1993.1.23	1	ハイドロキシアパタイト含有ガラスコーディング複合材料の作製と歯科インプラントへの応用	伴 清治
			2	開業歯科における全身管理 —特に循環器系疾患患者の血圧、脈拍、心電図について—	櫛淵 武久
			3	歯科保健分野の国際協力における課題	村居 正雄
			4	唾液腺に対する薬物の作用:ベンゾジアゼピン類の唾液分泌抑制機構	川口 充
			5	隣接面齲蝕の検出と予防に関する研究	大森 郁朗
			6	骨格性反対咬合による発音障害の音響的特徴に関する研究	今井 徹
			7	下顎頭退行性病変のスクリーニング法としてのパノラマX線撮影法の診断的価値	小林 馨
			8	顎関節症IV型におけるエックス線診断の重要性とその問題点	覚道 健治
			9	スポーツマウスガードの規格化	安井 利一
			10	垂直的顎間関係の相違が全身運動に及ぼす影響	月村 直樹

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第10回	H5	1994.1.24	1	歯周疾患からみた喫煙	沼部 幸博
			2	植物成分の歯科医学への応用 - 植物の感染防御能を利用した口腔疾患の予防、治療薬の開発	土屋 博紀
			3	各種歯科疾患における痛みの多元的評価(日本語版マギル疼痛質問表による検討)	杉崎 正志
			4	口腔内微小循環調節機構からみた歯周疾患メカニズム	塗々木和男
			5	口臭の疫学、診断、諸臨床像とその予防	坂本征三郎
			6	口腔感染症の一次医療機関における実態と臨床課題	谷垣 信吾
			7	唇顎口蓋裂の初回治療より成人咬合完成まで 歯科医学による総合治療の研究	清水 正嗣
第11回	H6	1995.1.21	1	より高いQuality of life の再建をめざして - 組織誘導法と歯根膜組織の特性 -	山田 了
			2	Recombinant Human Bone Morphogenetic Protein-2 を用いた歯周組織再生法	木下 淳博
			3	象牙質・歯髄複合体の病態生理に関する研究	下野 正基
			4	歯科用アマルガムの安全性について	高橋 好文
			5	高齢者歯科治療時の循環系管理に関する研究 - カオス解析を用いた循環調節系評価を中心として -	大渡 凡人
			6	人工歯根に対する集学的なアプローチ - 特に経過観察の手法について -	伊東 隆利
			7	顎変形症患者の疫学調査	吉田 憲司
			8	これからの国際交流の在り方と学部学生による研究活動についての報告	宮田 就弘
第12回	H7	1996.1.20	1	健康な歯根膜が健全な脳機能の維持に不可欠である - 人口歯根膜開発へのさらなる発展に向けて -	前田 憲彦
			2	チタンは本当に骨に結合するのか?	田中 輝男
			3	歯牙喪失および加齢にともなう顎骨の変化	井出 吉信
			4	途上国における国際歯科医療協力の問題点と今後の展望 - ネパールでの過去7年間(9度)の活動 -	中村 修一
			5	ヒトの歯は退化しているか - 第3大臼歯に関する疑問 -	中原 泉
			6	歯周病の歯槽骨崩壊予防のための骨芽細胞における遺伝子転写因子ならびに細胞内情報伝達の相互制御機構の解明	松本 章
			7	中枢性口腔機能障害の歯科医学的治療に関する臨床的研究	道脇 幸博
			8	インターネットによる歯学研究情報交換システムの構築	鈴木 一郎

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第13回	H8	1997.1.11	1	胃潰瘍病原性 Helicobacter pylori の口腔内分布	奥田 克爾
			2	総合検診時での末梢血T,Bリンパ球解析による早期発症型歯周炎患者のスクリーニング	庄司 茂
			3	唾液中のミネラルを利用した初期う蝕の管理・予防 －高分解能電顕観察からの展望－	林 善彦
			4	高齢者における口腔ケアと健康に関する基礎的研究	市川 哲雄
			5	移植歯の凍結保存に関する研究	濱本 宜興
			6	噛む能力と顎骨形態および骨塩量との関連性について	中野 廣一
			7	歯科医療施設からの環境汚染に関する総合的研究	須山 祐之
			8	障害児の幼若永久歯に対する各種歯冠修復法の応用状況と問題点について	米津 卓郎
			9	歯の先天性欠如は退化か －現代日本人、韓国人、タイ人の第三大臼歯の比較－	中原 泉
第14回	H9	1998.1.10	1	チタンが骨に結合するには骨基質タンパク(オステオカルシンおよびオステオポンチン)が必要である	田中 輝男
			2	アパタイトセメントにおける生体親和性の発現機構について	石川 邦夫
			3	幼児期における閉塞性睡眠時無呼吸症候群患児に関する歯科学的研究 －特に舌骨の位置に関する検討－	川島 成人
			4	歯根面齲蝕の発病要因と予防および治療指針の立案	眞木 吉信
			5	歯科用局所麻酔薬の効果をあげる試み	深山 治久
			6	$\mu$ CTを用いた顎骨形態の3次元構築と解析	田松 裕一
			7	不正咬合の正常化－アポリジニにみる永久歯の咬合様式の可変性－	中原 泉
			8	全身疾患に対す唾液スクリーニングの実用化をめざして －マーカ物質の定量法開発の必要性－	吉田 洋
			9	歯周炎と咬合性外傷との合併による歯周組織破壊のメカニズムの解明 －とくにBruxismによる歯周組織の破壊について－	加藤 熙
第15回	H10	1999.1.9	1	歯科薬物効果に対する飲酒の影響:飲酒による局所/全身麻酔薬耐性の科学的背景	土屋 博紀
			2	催唾剤の開発	阿部 公生
			3	慢性歯科疾患病巣が全身の健康を影響する機序の解析	西村 英紀
			4	歯科材料によるアレルギーの実態とその検査方法の検討 －病因究明に向けて－	船山 憲彦
			5	摂食・嚥下障害に対するアセスメント法の確立 －介護保険におけるケアマネジメントのために－	道脇 幸博
			6	歯の内部吸収:動物実験モデルの確立と発症機序の解明をめざして	青葉 孝昭
			7	「TOOTH BANK」の設立	島谷 浩幸
			8	破骨細胞分化因子(Osteoclast Differentiation Factor:ODF)の生理的役割の解明	宇田川信之
			9	全身及び下顎骨の骨密度と口腔機能との関連性	石川 烈

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第16回	H11	2000.1.8	1	ティッシュエンジニアリングにおける膜組織の細胞特性に関する研究	杉戸 博記
			2	痛みに対するレーザー治療効果とその科学的根拠の検討	齋藤 勇
			3	歯科領域疾患患者にみられる心理的特性に関する調査	木野 孔司
			4	近赤外線を用いた脳活動の測定 -咀嚼による影響-	佐藤 吉則
			5	下顎骨の加齢変化:画像診断と治療方針を中心としたアプローチ	金田 隆
			6	デンチャープラークコントロールは高齢者の感染症予防に寄与できるか	市川 哲雄
			7	試作光硬化型ガラスイオノマーの高齢者用および訪問診療用修復材としての可能性	入江 正郎
			8	介護保険制度における口腔ケアサービス体制に関する調査研究	杉原 直樹
第17回	H12	2001.1.13	1	Porphyromonas gingivalis gingipain-R は歯周炎の進展にどのように影響するか	森 真理
			2	歯周組織再生とエナメルタンパク -歯胚の歯根形成部位における電顕的観察とエナメルタンパクの発現について-	深江 允
			3	新しいう蝕治療法を求めて保存修復から象牙質再生療法への新展開	吉山 昌宏
			4	歯科臨床で用いられる光の作用とヒトへの影響に関する基礎的研究	矢崎 欽也
			5	唾液分泌と人間社会	瀬川 彰久
			6	バイオエシックスと口腔機能(特に味覚・咀嚼・摂食機能)	瀧田 正亮
			7	顎関節円盤由来細胞を用いた顎関節疾患の研究	近藤 壽郎
			8	歯科疾患とヒト遺伝子との関係	小澤 雄樹
第18回	H13	2002.1.12	1	レーザーマイクロダイセクションとマイクロアレイを用いた口腔癌の遺伝子診断	入江 太郎
			2	顎顔面口腔領域における外傷のリスクファクター分析 -スポーツ外傷を中心として-	前田 芳信
			3	口腔機能低下と訓練に関する研究	茂木 健司
			4	内分泌攪乱物質を含まない高強度・高弾性・高靱性歯科用レジンの開発	田仲 持郎
			5	ラットにおける歯の長期喪失が空間学習記憶能力に及ぼす影響	篠原 弘明
			6	歯周組織構成細胞のアポトーシスは歯周病の発症に関与する	加藤 幸紀
			7	唾液による歯周病診断システムの開発	沼部 幸博
			8	$\beta$ -ディフェンシンの発現が小児齲蝕罹患性に与える効果	齋藤 正人
			9	無痛無針局所麻酔法	木下 樹

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第19回	H14	2003.1.11	1	歯周病原性細菌の心冠状動脈疾患からの検出	石原 和幸
			2	ダウン症候群歯肉上皮細胞への歯周病原菌の侵入	村上 旬平
			3	唾液検査による歯周病診断と治療効果判定	高根 正敏
			4	ラクトフェリンを使った歯周炎治療薬の開発	中島 啓介
			5	歯科修復用金属材料の口腔内腐蝕の実態 -金銀パラジウム合金を中心として-	浜中 人士
			6	舌扁平上皮癌の超音波組織性状診断	山根 正之
			7	静水圧とイオン導入法を応用した象牙細管経由の新しいDrug Delivery System	池田 英治
			8	ストレスと脳と咬合 -ブラキシズムはストレス発散のための重要な機能である-	佐藤 貞雄
			9	完全無痛手術を可能とする器具の開発	西連寺充彦
			10	日本人が海外で直面する歯科医療問題 -海外渡航者の歯科医院受診動向から考える効率的な歯科医療制度とは-	田中 健一
第20回	H15	2004.1.10	1	口腔癌リンパ節転移に関わる新規遺伝子とその蛋白の同定 -リンパ節転移診断への臨床応用-	相田 忠輝
			2	口腔保健への天然物利用	加藤 哲男
			3	クマザサ抽出物の口腔内嫌気性菌に対する抗菌作用、および、カンジダに対する抗真菌作用についての研究	川口 浩司
			4	日常臨床時に発語機能評価が可能な音声認識装置の開発	秀島 雅之
			5	4次元 MRI 撮像法による嚥下・構音メカニズムの解明	道脇 幸博
			6	ベッドサイドで行える嚥下機能評価方法の検討	豊里 晃
			7	食事・摂食方法が咬合不全および人格形成に及ぼす影響に関する総合的研究	古田 勲
			8	抗血栓療法施行患者の歯科治療における出血管理 -抗血栓療法継続下の歯科治療の安全性の確立にむけて-	森本 佳成
			9	金属アレルギーに対する新規診断法の開発	渡邊 恵
			10	ドイツより学ぶ日本の歯科医療制度のあり方-今後の歯科医療制度改革のヒント-	桂川 直子
第21回	H16	2005.1.8	1	垂直歯根破折の接着治療	菅谷 勉
			2	機械的刺激に対する微小血管および白血球の動態変化	飯田順一郎
			3	閉塞型睡眠呼吸障害になり易い日本人-リスクファクター解明への歯科的アプローチ-	小林 正治
			4	チェアサイドでできる咀嚼能力検査法の開発と実用化	佐藤 浩史
			5	歯周病における骨破壊機序の解明を目指したLPSのシグナル伝達研究	宇田川信之
			6	高齢者口腔ケアは、誤嚥性肺炎・インフルエンザ予防に繋がる	君塚 隆太
			7	「8020研究における口腔と全身の関係:これまでに分かった事とこれから検討すべき事」	高田 豊
			8	歯科治療時における自律神経評価モニターの開発と応用	渋谷 鈺
			9	顎関節症患者の筋痛における心理的背景と筋血流動態の因果推論	杉崎 正志
			10	患者さんと医療スタッフをつなぐ歯科用POS診療録の開発 -歯科用電子カルテへの展開をめざして-	上田 穂子

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第22回	H17	2006.1.4	1	材料学的アプローチによる根面う蝕の予防	二階堂 徹
			2	う蝕・歯周病予防のための抗菌性コーティング材の開発	吉田 靖弘
			3	発光ダイオードを応用した新しい歯科臨床検査機器の開発	三輪 全三
			4	光線力学的診断法(PDD)と光線力学的治療法(PDT)の歯科医学への応用	海老原 新
			5	硬化象牙質を形成しうる歯冠修復材料の開発と臨床応用	伊藤 和雄
			6	口腔癌における新しい低侵襲外科治療ーセンチネルリンパ節ナビゲーション手術ー	長谷川 正午
			7	抗凝固療法施行患者に対する抜歯時のリスクマネジメント	北原 和樹
			8	咀嚼機能における主機能部位の重要性	加藤 均
			9	痛みが痛みを制する	藤井 佳子
			10	アンチエイジングとして拡大する歯科診療ー隣接医学領域とのコラボレーションー	奥寺 元
第23回	H18	2007.1.13	1	クランベリーの口腔内バイオフィルム形成阻害効果	山中あゆみ
			2	食生活習慣が歯周疾患に及ぼす影響に関する研究	嶋崎 義浩
			3	歯周病の発症・進行に喫煙は関与するか？ーチェアサイドで行える発症・進行に関する生化学的マーカーの検出と歯周治療の新ガイドライン作成への提言ー	伊藤 弘
			4	凍結保存歯の歯周組織をより有効に再生させるための凍結方法の検討	泉 直也
			5	精神障害者の口腔環境・機能の実態ー抗精神病薬はどこまで影響するか？ー	向井 美恵
			6	唾液を指標とした口腔機能評価の客観化に関する研究	柿木 保明
			7	唾液検査がもたらす新しいう蝕予防	石原 容子
			8	生体工学を応用した三叉神経痛治療のための遺伝子導入法の開発	松香 芳三
			9	歯科領域における「虐待」の発見・防止・支援、ならびに教育の推進	都築 民幸
			10	歯科医療機器産業ビジョンについて	中尾 眞
第24回	H19	2008.1.12	1	咀嚼運動はセロトニン神経を賦活し鎮痛効果をもたらす	生澤 右子
			2	後期高齢者における処方上の注意点ー薬剤相互作用および体内動態からの検討ー	渡辺 大介
			3	大規模災害時における身元確認システム構築に向けた、死後口腔内所見データベース化の試み	花岡 洋一
			4	歯の移植の適応症を拡大する	泉 直也
			5	顎矯正手術による睡眠呼吸障害への影響に関する研究	外木 守雄
			6	地域網羅的口腔癌早期発見システム(Oral Cancer Detected System: OCDS)構築のための戦略的研究ー歯科診療所における細胞診システムの確立ー	田中 陽一
			7	Tooth Wearの発症機序の解明とアンチエイジング歯学の展開	中田 貴
			8	材料のナノサイジングに基づく生体反応とその応用	亙理 文夫
			9	臨床教育用患者ロボットの開発	間所 睦
			10	抗凝固療法患者の抜歯に関する医師を含めたガイドライン作成案について	矢郷 香



回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第25回	H20	2009.1.10	1	口腔細菌叢の総合解析に基づく未来型歯科口腔管理システムの構築	山下 喜久
			2	患者の訴える‘咬合の異常感’の原因は、口腔に存在するか？ －歯科における多軸診断の重要性－	玉置 勝司
			3	患者と3次元立体画像を重ね合わせる拡張現実感表示技術の 歯科・口腔外科領域への応用	末永 英之
			4	歯科のチェアサイドで行う歯科心身症に対する認知行動療 法プログラムの作成	松岡 紘史
			5	国立長寿医療センターにおける歯科用光干渉断層診断装置 (OCT)の臨床応用と歯科医療界に対する将来的展望	小澤 総喜
			6	口腔がん・口腔粘膜疾患検診の普及とその標準化の構築	片倉 朗
			7	新たなプラークコントロールの可能性	菅野 直之
			8	咬むことは脳の活性化に繋がるか？－顎口腔系機能運動時 における循環応答システムの解明－	長谷川陽子
			9	レーザーを用いた新規セラミック修復法の開発	二瓶智太郎
			10	歯周病における経口抗菌薬のガイドラインを考える	王 宝禮
第26回	H21	2010.1.9	1	イヌiPS細胞を用いた歯周組織再生における細胞治療の基盤確立	橋本 典也
			2	アミノ酸ラセミ化率を指標とした歯からの年齢推定	大谷 進
			3	吸収性プレートによる顎骨の再生	小島 拓
			4	計量心理学的手法を用いた顎顔面領域の瘢痕・補綴に対する セラピーメーカーキャップの臨床的有用性評価に関する研究	金高 弘恭
			5	革新的異分野技術を融合した歯科を主導とする次世代デバイ ス開発プロジェクト	斉藤健太郎
			6	新生骨の骨密度はリンのmagnetic resonance spectroscopy( <sup>31</sup> P-MRS)で簡単に測定できる	篠原 淳
			7	生体親和性高分子ハニカムフィルムを利用したティッシュエン 지니어リングによる歯周組織再生法の創生	石幡 浩志
			8	ポリエステル共重合体の義歯用材料への応用	佐藤 雅之
			9	歯髄細胞を用いた骨再生医療に関する橋渡し研究	宇田川信之
			10	歯科臨床における感染制御行動科学と組織科学の構築をめざして	佐藤 法仁
第27回	H22	2011.1.8	1	唾液腺産生物質の全身への影響についての研究－唾液腺健 康医学の確立を目指して－	槻木 恵一
			2	閉塞性睡眠時無呼吸症候群への上気道流体シミュレーション の臨床応用	岩崎 智憲
			3	ヒト羊膜を用いた新たな歯周組織再生法の開発	雨宮 傑
			4	カテキンジエルの口腔微生物叢に及ぼす影響と要介護高齢者 の口腔ケアへの応用	田村 宗明
			5	歯根膜をモデルとしたメカノバイオロジー研究の推進－コラー ゲン・クロスリンクを介した組織安定化機構－	加来 賢
			6	ヒストン脱アセチル化阻害剤(HDACi)を用いたエピジェネティク ス制御による新規骨造成法に関する研究	秋葉 陽介
			7	地域医療連携を基盤とした閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対す る口腔内装置による治療連携システム構築のための研究	有坂 岳大
			8	骨芽細胞の初期細胞動態を亢進させる光機能化チタン表面の 電気的性質の検証	山田 将博
			9	iPS細胞による次世代型歯周組織再生療法を目指した研究	迫田 賢二
			10	歯科医療の安全・安心を可視化する	宮本 智行

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第28回	H23	2012.1.7	1	肩こりに随伴する顎顔面痛の分子メカニズム	篠田 雅路
			2	定量的感覚検査(QST)の口腔領域における活用について	石垣 尚一
			3	バイオマーカーを用いた糖尿病関連歯周炎の診断研究	木戸 淳一
			4	歯肉上皮細胞の機能制御に着目した歯周病予防法の開発	藤田 剛
			5	高純度間葉系幹細胞と遺伝子導入技術を用いた歯牙・歯周組織再生	新部 邦透
			6	喫煙がヒト歯周組織の線維化に及ぼす影響－オーラルヘルスプロモーションからヘルスプロモーションへ－	五十嵐寛子
			7	口腔環境と産婦人科疾患との関連性に関する研究	長谷川 梢
			8	福島第一原子力発電所事故により放射された放射性核種(プルトニウム239, ストロンチウム90)の人歯牙(乳歯, 永久歯)への蓄積量と周辺地域の放射能汚染度, 健康状況に関する研究	井上 一彦
			9	歯肉をiPS細胞源とする歯科医療技術の創成	江草 宏
			10	リン酸化プルラン含有骨補填材の骨置換能と歯周組織に及ぼす影響の検討	伊東 孝
			11	新歯科医療機器・歯科医療技術産業ビジョンについて	山中 通三
第29回	H24	2013.1.12	1	数値シミュレーションによる誤嚥メカニズムの解明に関する研究	道脇 幸博
			2	定量的感覚検査を用いた口腔顔面認知メカニズムの解明	岡安 一郎
			3	歯周病原細菌と循環器疾患の関連の解明を目指す臨床研究	青山 典生
			4	薬剤含有可食性フィルムによる口腔疾患に対する新たなドラッグデリバリーシステム(DDS)の開発研究	角 保徳
			5	パノラマ画像から全身疾患に関係する異常所見の発見を支援するコンピュータ支援診断/検出(CAD)システムの開発	勝又 明敏
			6	ジンジパインによるアレルギー性サイトカイン誘導をターゲットとしたアレルギー疾患の制御	多田 浩之
			7	チタンアレルギー－その現状と口腔内環境でのチタン材料の耐食性について－	細木 真紀
			8	Digital Dentistryを活用した睡眠ブラキシズム診断システムの開発	重本 修伺
			9	脱分化脂肪細胞を用いた顎骨再生におけるトランスレーショナル研究	岸本 直隆
			10	インプラント－生体界面の統合的理解と持続性ある界面獲得のストラテジー	鮎川 保則
第30回	H26	2014.8.30	1	歯科医療におけるドラッグラグ(ギャップ)を考える ピロリ菌除去のためのメロニダゾール服用は将来の歯周病治療に影響するか？ 口腔内メロニダゾール耐性嫌気性細菌について	苔口 進
			2	バイオマテリアルと間葉系幹細胞による顎骨再生を目指した三次元的骨再生法の開発－その骨質と機能の評価－	小島 拓
			3	非アルコール性脂肪性肝炎の病態進行におよぼす歯周病の影響に関する実態調査	宮内 睦美
			4	Helicobacter pylori関連炎症性口腔疾患の提唱	柳生 貴裕
			5	高齢者の歯と口腔機能が健康長寿に及ぼす影響:文理融合型前向きコホート研究より	池邊 一典
			6	骨髄間葉系幹細胞集塊Clumps of a MSC/ECM complex(C-MSC)を用いた新規組織再生治療法の開発	加治屋幹人
			7	歯科用CAD/CAMシステムにおける、高強度で審美性、耐久性の高いハイブリッドレジンプロックの開発	上野 貴之
			8	同種の歯根膜細胞シートを用いた歯周組織再生研究	妻沼 有香

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第31回	H27	2015.9.19	1	閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する次世代型治療装置の開発現状と将来	對木 悟
			2	CAD/CAM技術を利用した部分床義歯製作の可能性	高橋 利士
			3	強固に接着し容易に除去できる歯科用スマートセメントの開発	梶本 昇
			4	歯表面での3D微細構造構築によるバイオミメティック次世代歯科治療へ向けて	赤坂 司
			5	癌で頭頸部に放射線治療を受ける患者の口腔管理方法の確立	川下由美子
			6	歯周病原細菌Porphyromonas gingivalisが産生するメチルメルカプタン抑制作用を有する漢方の臨床応用	應原 一久
			7	歯を用いた個体被ばく線量評価-電子スピン共鳴法を用いた検討-	高橋 温
			8	iPS細胞による付着上皮再生による歯周組織完全再生への挑戦	松坂 賢一
第32回	H28	2016.9.3	1	光学機器による口腔粘膜疾患の解析	森川 貴迪
			2	歯科領域への超音波ガイド下神経ブロック導入による疼痛管理法の開発	松村 朋香
			3	紫外線LEDを用いた歯科治療用機器開発	角 保徳
			4	NR4A1を標的とした薬物性歯肉増殖症の新規治療法の開発	松田 真司
			5	ヒトiPS細胞に低酸素培養を応用した再生医療用骨組織の作製	大川 博子
			6	高感度X線画像センサーでの連続撮影による、リアルタイム透視根管形成システム	石幡 浩志
			7	高齢期における認知機能障害と歯周病との関連を検証することを目的とした大規模前向きコホート研究:藤原京スタディ	岡本 希
			8	総合病院の入院患者が入院中に発症する肺炎に関する多施設共同研究 - 医科入院患者約40万人の解析 -	倉沢 泰浩
第33回	H29	2017.8.30	1	壮年期・高齢期における咀嚼能力を含む口腔機能が栄養素摂取量や運動機能および筋力に及ぼす影響:J-MICC Study 京都フィールド	松井 大輔
			2	チタン表面の規格化ナノ構造形成による周辺細胞制御技術とこれを応用した次世代インプラントの開発	秋葉 陽介
			3	覚醒時ブラキシズムをコントロールすると睡眠の質が改善する	藤澤 政紀
			4	光学機器による口腔がんおよびOPMDsの解析~メディカルAIの試み~	森川 貴迪
			5	革新的な抗癌剤治療に伴う高齢者の口腔カンジダ症及びカンジタ血症を予防するヒト唾液由来の新たな抗菌因子の開発	清浦 有祐
			6	歯周病感染予防を目的としたヒト唾液タンパク由来ペプチドの構築とその実用化に向けて-歯周病原細菌口腔内定着を標的とする受動免疫型ワクチンの開発-	片岡 宏介
			7	口腔内レーザーデポジション法の歯科応用	本津 茂樹
			8	MPCポリマーによる“汚れない補綴装置”の開発 ~超高齢社会における健康寿命延伸への挑戦~	久志本(高橋)那奈

回数	年度	開催日	No	演題名	演者	
第34回	H30	2018.8.29	1	C型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)を用いた新たな顎変形症治療法の確立	中尾 一祐	
			2	口腔粘膜の蛍光観察装置を用いた次世代口腔がん検診システムの確立	山本 信治	
			3	乾癬の病態機構に対する歯科金属アレルギー関与の可能性の探究	高岡由梨那	
			4	ラマン分光法を用いた齲蝕の新規診断法の開発と臨床応用	足立 哲也	
			5	3Dカメラを用いた摂食嚥下機能検査システムの開発	佐藤 秀夫	
			6	深層学習に基づいた画像認識による人工知能手術支援システムの開発	末永 英之	
			7	歯の喪失がアルツハイマー病を発症させるメカニズムの解明	後藤 哲哉	
			8	安全な歯科治療のためのレオロジー:超音波で硬化を操る印象法の開発	丹原 惇	
第35回	R01	2019.8.28	1	放射線性う蝕に対するう蝕進行抑制含嗽液の開発	松崎久美子	
			2	CT値を用いた上気道周囲筋の評価と上気道流体シミュレーションを併用した閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療戦略の展開	岩崎 智憲	
			3	総頸動脈分岐部石灰化の有無と歯周病による歯槽骨吸収との関連についての臨床的研究～医科歯科連携における画像診断利用の有用性について～	出分菜々衣	
			4	振動刺激による睡眠時ブラキシズム抑制装置の実用化に向けて	小原 大宜	
			5	超高齢社会に根差した新規う蝕予防法の開発 ー遺伝子編集プロバイオティクスの応用化を目指してー	眞島いづみ	
			6	睡眠ポリソムノグラフィーによる睡眠中の嚥下運動の解析	河野 茜	
			7	レドックスバイオロジーを基盤とした骨再生技術の創成	渡辺 隼	
			8	血中マイクロRNAを介した金属アレルギーの感作・発症機序の解明	細木 真紀	
第36回	R02	2020.08.27	1	免疫再構築症候群としての口腔カンジダ症に続発するカンジダ血症のセグメント細菌の抑制に基づく予防法	玉井利代子	
		2021.03.17	2	歯根破折歯に対する歯根膜再生法の開発	長澤麻沙子	
				3	仮想現実(Virtual Reality: VR)を遠隔歯科医療に応用する	小谷地雅秀
				4	口腔内における各種センサを利用した生体情報の獲得とその領域への応用	塩津 瑠美
				5	コラーゲン結合型塩基性線維芽細胞増殖因子を用いた水平性骨吸収に対する歯周組織再生療法の開発	中村 心
				6	表面をマイクロパターン化した魚うろこコラーゲン製材のヒト上皮組織の欠損再建材としての利用可能性の検証	鈴木 絢子
				7	新型コロナウイルスは、口腔粘膜から感染するか？	槻木 恵一
				8	AI×画像を利活用した閉塞性睡眠時無呼吸の早期発見:睡眠医療の近未来	對木 悟
第37回	R03	2022.02.15	1	『見つける』・『清める』・『護る』の概念を取り入れたwith/postコロナ社会における安心・安全な環境づくり	足立 哲也	
			2	歯周炎による糖尿病性腎症増悪メカニズムの解明	新城 尊徳	
			3	アルカリフォスファターゼの硬組織結合制御による新規歯周組織再生療法の開発	長崎 敦洋	
			4	予知性の高い骨増生法の開発を目的とした抗酸化物質エダラボンによる移植細胞の生存率向上と機能温存	江口 香里	
			5	VR技術を活用した歯科治療時の全身的偶発症対応シミュレーションコースの開発	岸本 直隆	
			6	Additive Manufacturingによるジルコニアクラウンの臨床展開へ向けた色調再現法の確立	三浦 賞子	
			7	AIを活用した暑熱環境下での脱水予測システムの開発ー口腔水分量や舌状態、顔色などの身体データ情報による最適指標の探索ー	田邊 元	
			8	SARS-CoV-2へのエタノール、次亜塩素酸水、オゾン水の不活化効果検証と不活化メカニズム解明 ーWHO(世界保健機関)とCDC(米国疾病対策センター)の手指衛生ガイドラインへの提言ー	王 宝禮	

回数	年度	開催日	No	演題名	演者
第38回	R04	2023.01.20	1	新型コロナウイルス感染症の後遺症としての味覚障害撲滅への挑戦	山本 徹
			2	DKK3機能ドメイン制御ペプチドによる頭頸部扁平上皮癌制御	片瀬直樹
			3	口腔のDysbiosisと大動脈弁狭窄症. メタゲノム解析による新たな繋がり	川又 均
			4	移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスを標的とした肝虚血再灌流障害の新規予防戦略	倉治竜太郎
			5	オーラルフレイルの新規スクリーニング法の確立-医科からのアプローチ	楠 博
			6	第三世代がん治療用HSV-1を用いた口腔・食道重複癌に対する新規治療アプローチの開発	内橋俊大
			7	プラーク由来細胞外DNAに着目した歯周病リスク診断の新機軸	近藤 威
			8	AI技術がもたらす歯科画像診断のパラダイムシフト ～「形を見る」から「数値を測る」、そして「社会に役立つ」へ～	小野龍太郎
第39回	R05	2024.01.26	1	口腔疾患と認知症 ～歯周病、歯の喪失、咀嚼機能障害等、 病態別に異なる認知症増悪メカニズム～	道川 誠
			2	薬剤関連顎骨壊死の新規治療法の開発	三田公麿
			3	キトサン含有新規抗菌歯科材料の開発に向けた、 口腔内微生物に対するキトサンの抗菌活性と有用性の探索	三浦滉毅
			4	人生を通じた口腔機能管理を行うことを目的とした 顎関節症に関する研究	島田 淳
			5	機械学習搭載アプリケーションを導入した スマートフォンは口腔機能評価ツールとして実装可能か？	山本祐士
			6	電子瞳孔計を用いた自律神経機能評価を 舌痛症の診断と治療に応用する	岡安一郎
			7	がん支持療法としての口腔粘膜炎に対する 漢方薬物療法のメカニズム解明	王 宝禮

※第39回の「優秀発表賞」は未決定。